

1. 平成29年度事業報告について

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

日本旅館協会は、旅館ホテル業の健全な発展を図り、もって観光立国の実現、地域経済の発展、国民の健康増進に寄与することを目的としており、課題に対処するため各種委員会を設置し、会員がメリットを享受できるよう検討を進めた。

1. 委員会の開催

(1) 総務委員会

平成29年度は委員会を3回開催した。

○第1回 平成29年6月1日

- ・会費免除規程（耐震改築工事に伴う休業施設）の改正について
- ・定期再選考の実施方法について
- ・会員調書作成について
- ・定期再選考の実施方法については6月13日の理事会でアンケートを実施することに決定

○第2回 平成29年10月16日

- ・本部提出議題の対応について
- ・会員調書の作成について
- ・長期休業に関する規程について
- ・HACCP義務化への対応
- ・長期休業規程及び会員調書について、正副会長会に提出し意見を貰うこととした。

○第3回 平成30年1月22日

- ・会員調書作成について
- ・宿泊実績調査実施状況について
- ・本部提出議題の対応について
- ・会員のメリットについて
- ・HACCPへの対応について
- ・会員調書については理事会で報告後、各会員から収集することに決定

(2) 観光立国委員会

平成29年度は委員会を3回開催した。

○第1回 平成29年10月5日

- ・外国人観光客向けの写真による予約サイトの作成に関して、実際の運営方法や費用について議論した。
- ・「国際観光ホテル整備法」の取扱いについて、概要の確認後問題点を議論した。

○第2回 平成29年11月30日

- ・写真による予約サイトについて、より安価なツールを使ったシステムが提案され、比較・検討を行った。
- ・「国際観光ホテル整備法」については、論点の整理と今後のスケジュールについて検討した。

○第3回 平成30年2月9日

- ・予約サイトの作成にあたり、まずはテストマーケティングを行うこととなった。テストマーケティングの結果を受けて本格的なシステムを構築し、更なる周知を行うこととした。
- ・「国際観光ホテル整備法」についても、引き続き議論がなされた。委員会での意見を提示し、次期体制での議論に繋げていくこととなった。

(3) クレジットカード委員会

平成29年度は委員会を5回開催

○第1回 平成29年4月18日

- ・中国で利用するQRコード決済サービス「WeChat Pay」について担当者より説明を受け、導入を検討
- ・PayPal参加申し込み300軒突破に向けて、今後の対応を検討
- ・旅行業登録しクレジットカード料率低減を目指すべく担当者より概要説明

○第2回 平成29年6月14日

- ・WeChat Pay 斡旋契約締結を決定
 今後は会員に郵送、会報等で周知徹底することを決定
- ・クレジットカード料率低減に向け、決済代行会社を精査し問題点の洗い出し
- ・新電力電気代をクレジットカード払いが可能なJTBコミュニケーションデザインの担当者より説明を受け、導入を検討

○第3回 平成29年8月31日

- ・PayPal新サービス「BILLIEF」についての説明を受け意見交換
- ・クレジットカード料率低減に向け、全体のスキーム及びクレジットカード会社の適用料率条件の検討
- ・JTBコミュニケーションデザインから新電力供給時期の説明を受け、斡旋契約

に向けて進める。

○第4回 平成29年11月21日

- ・PayPal参加申し込み300軒達成に向けて、5,000円キャッシュバックキャンペーンの実施を決定
- ・クレジットカード料率低減に関し、顧問弁護士と情報を共有

○第5回 平成30年1月11日

- ・PayPal参加申し込み300軒達成に向け、アカウント未作成の会員に、アカウント開設を促す連絡を実施
- ・クレジットカード料率低減に向け、顧問弁護士同席のもと、スキームについて検討し問題点の洗い出し

(4) IT戦略委員会

平成29年度は委員会を5回開催した。

○第1回 平成29年4月12日

- ・海外OTAのExpedia及びAgodaからインバウンドの状況と今後の戦略について説明を受け、協会からの要望について意見交換をした。
- ・協会ホームページ「やど日本」でのスマートフォン対応状況について、4月末からトラベルコの検索枠をスマートフォン版やど日本で実装することとした。
- ・昨年度1年間のOpenWebの実績について報告。

○第2回 平成29年7月5日

- ・協会ホームページ「やど日本」の現状について、SEO対策の観点からトップページに各都道府県の地図ページへの動線を再設置することとした。
- ・地域でのインバウンド等の誘客活動として「大歩危・祖谷いってみる会」の紹介
- ・IT先進技術の紹介としてGoogle Hotel Adsを利用した販売方法について説明を受けた。

○第3回 平成29年9月11日

- ・自社サイトでの予約を増やす方法についての概要説明を受けた。
- ・地域でのインバウンド等の誘客活動として地方創生と観光客受入整備について浅草での事例説明を受けた。
- ・より多くの会員がOpenWebを利用出来るように、株式会社エス・ワイ・エスのDRSとOpenWebの連携を検討開始。

○第4回 平成29年11月29日

- ・「やど日本」多言語ページの今後の方向性について検討
- ・自社でのWebプロモーションの方法について説明を受けた。
- ・株式会社エス・ワイ・エスとのOpenWeb連携について現在検討しているシステムの詳細説明及び導入に向けた今後のスケジュールについて協議を行った。

○第5回 平成30年2月21日

- ・OpenWebからDRSへの移行状況の説明、今後の加入促進として理事会及び各支部連合会総会でのPRについて検討、またチラシ作成及び配布についての検討を行った。
- ・handy Japanの代理店契約締結報告
- ・「ITでどうにか出来ないか」、「各施設・旅館業界で困ったこと」についてIT技術による解決方法を検討した。

(5) 労務委員会

平成29年度は委員会を5回開催した。

○第1回 平成29年4月5日

- ・宿泊業の生産性向上推進事業について、ワークショップの結果報告を行った。
- ・外国人労働者雇用問題について、今後技能実習制度、就業ビザの緩和要請などの方法で雇用の拡大を図り活動していくかの協議を行った。そこで、現状を知るため採用についてのアンケートを実施することに決まった。

○第2回 平成29年6月14日

- ・担当業務拡大に伴い、委員の追加が行われた。
- ・外国人労働者雇用問題について、観光庁及び（公財）国際労務管理財団と意見交換を行った。
- ・和食調理人キャリアパス制度について、今後の活動に向けて課題整理を行った。
- ・前回の委員会で実施を決めた採用についてのアンケートの結果報告が行われた。

○第3回 平成29年8月24日

- ・外国人技能実習制度について、宿泊業外国人雇用促進協議会の議事を共有し、当協会としての意見まとめを行った。
- ・観光庁の生産性向上事業における「ワークショップ」の開催について、開催候補地と内容の検討を行った。
- ・和食調理人キャリアパス制度について、当会のみでなく調理師業界とも連携して活動を行うのが良いだろうという議論がなされた。
- ・（公財）日本生産性本部より、いくつかの旅館ホテルを調査・分析した結果のプ

レゼンを受けた。業界発展のためにこの結果を横展開する対策を今後議論したい旨が話された。

○第4回 平成29年12月6日

- ・外国人技能実習制度について、観光庁と意見交換を行った。
- ・和食調理人キャリアパス制度について、調理師業界と打合せが行われた旨が報告された。
- ・(公財)日本生産性本部のコンサルタントをお招きして、ワークショップについての勉強会を行った。

○第5回 平成30年2月15日

- ・外国人技能実習制度について、協議会での議事内容の共有と意見交換を行った。
- ・和食調理人キャリアパス制度について、制度内容の案を作成した。
- ・全国5箇所で開催したワークショップについて、それぞれファシリテータを務めた委員より報告が行われた。
- ・官邸で開催された「生産性向上国民運動協議会」に参加した。

2. 連合会単位で「IT/インバウンド/人手不足対策/外国人雇用/生産性向上」よりテーマを選択しセミナーを企画した。セミナーの開催実績は下記のとおり。

北海道支部連合会

平成29年11月10日 北海道札幌市

- ・「平日稼働率向上のために！成功事例に学ぶ 不死王閣の取組み」

東北支部連合会

平成29年4月12日 山形県上山市

- ・「百楽荘と100軒の成功事例から学ぶ単価・収益UP術」

平成29年9月27日 宮城県仙台市

平成29年9月28日 岩手県盛岡市

- ・「時代を先取りするネットセミナー」

平成29年10月4日 青森県青森市

平成30年1月18日 宮城県仙台市

- ・「内藤耕先生 生産性向上セミナー」

関東支部連合会

平成30年2月26日 東京都千代田区

- ・「2020年時代のロコマネジメント」
- ・「ITを活用した業務の仕組みと生産性向上」

北陸信越支部連合会

平成29年12月12日 長野県松本市

平成29年12月13日 長野県長野市

- ・「事例から学ぶホテル・旅館における人材確保戦略」

平成29年10月11日 石川県金沢市

- ・「SNSを活用してお客を呼び込もう！無理をせずに時代の波に乗るWEB活用のコツ」

- ・「分煙環境整備の現状について」

平成30年2月26日 富山県富山市

- ・「ホテル旅館の将来」
- ・「生産性向上のキーワードは？」

中部支部連合会

平成30年3月12日 愛知県名古屋市

- ・「サービス産業の生産性向上について」

関西支部連合会

平成29年9月29日 大阪府大阪市

- ・「旅館ホテルの生産性向上」
- ・「旅館ホテルのCRM（顧客関係管理）入門」

平成30年3月8日 大阪府大阪市

- ・「コミュニケーションをIT化？」
- ・「独立系旅館・ホテルがとりうる、収益最大化のための現実的チャンネル戦略」
- ・「ホテル・旅館業界の収益を下支えするSansanとは？」

中国支部連合会

平成29年11月2日 広島県広島市

- ・「ホテル旅館が継続的に安定経営をするための考え方と具体的手法」

四国支部連合会

平成29年11月27日 愛媛県松山市

- ・「インバウンドの今後の展開予想とネット活用のFIT集客」

九州支部連合会

平成30年2月26日 鹿児島県鹿児島市

平成30年2月27日 福岡県福岡市

- ・「ずっと儲かる！リピーター戦略とレベニューマネジメントの両立」
- ・「お金をかけずに今すぐできるWEB集客」

3. 旅館ホテル「統一会計基準」

統一会計基準の導入を推進するため、全国10箇所で統一会計基準セミナーを開催し、月次決算の普及など導入の必要性を説明した。

4. 宿泊業外国人労働者雇用促進協議会

宿泊4団体による協議会で外国人労働者の雇用促進について検討を進めた。

5. 各種委員会、検討会等への参画

- (1) 旅館団体協議会
- (2) 耐震問題対策本部
- (3) 観光立国推進協議会
- (4) ツーリズムEXPO組織委員会
- (5) ホテル・レストラン・ショー企画委員会
- (6) 政府観光局との意見交換会
- (7) 双方向交流促進委員会
- (8) 日本の宿おもてなし検定委員会

6. 機関誌「日本の宿」の発行

機関誌「日本の宿」を4回発行し、会員に対し情報提供を行った。

7. HOTERES JAPAN及びFOODEX JAPANの共同開催

主催団体の一員として、平成30年2月20日（火）から24日（金）まで東京ビッグサイトで開催された第46回ホテル・レストラン・ショーにおいて日本旅館協会主催セミナーとして講演「手っとり早い改善ノウハウ」（東澤文二氏）を開催した。

また、トレンドセミナーで、日本旅館協会会長が「旅館の労務と人材育成」について講演を行った。

3月6日（火）から9日（金）まで幕張メッセで開催された、第43回FOODEX JAPANのオープニングセレモニーに出席した。

8. 保険事業の実施

昨年度に引き続き、日本旅館協会では旅館賠償責任保険、宿泊客個人賠償責任保険などを取り扱い、手数料収入により日本旅館協会の財政改善に寄与することとなった。

9. 旅館営業状況調査の実施

年間の営業状況等について実態調査を実施し、営業状況等統計調査として取りまとめた。

10. 国等への要望

自民党の「予算・税制等に関する政策懇談会」で業界としての要望を行うとともに、自民党「観光立国調査会」に出席し、旅館業の現状と課題解決に向けた方策について意見を述べた。

また、日本旅館協会顧問に就任して頂いている国会議員を中心に要望活動を実施した。